



「個」「優」「和」小国中学校便り



No.9
12月号

小国町立小国中学校
令和7年11月28日(金)
文責 真嶋 剛

『音楽の花は咲く』～阿蘇郡音楽会～

11月4日(火)に阿蘇郡音楽会が行われました。当日は、吹奏楽部の演奏と、波野中の神楽の鑑賞、昨年の本校卒業生(高1)が作曲(作詞)し入賞した曲を8・9年生で披露しました。午後からは、9年生の「手紙～拝啓十五の君へ」の合唱、8・9年合同での「花は咲く」の素晴らしい合唱でした。各学校の代表が一同に会し、互いの演奏や合唱を聴く大変有意義な機会となりました。



『差別や偏見のない社会を』～7年菊池恵楓園訪問～

11月11日(火)に7年生は菊池恵楓園訪問を行いました。ハンセン病に関する誤った認識や偏見が差別を生み、ハンセン病患者の命や人生を奪った現実を肌で感じ、正しく理解することの大切さや、自分自身の中にある差別心と向き合う大切さについて学ぶことができました。

◇自分の足で見に行けたことで、人生をふみにじる差別の恐ろしさを知ることができました。原因や治療法が分からぬことで差別されていたのなら、正しく知ることが大事だと改めて感じました。
(7年 生徒)



『地域との交流の花は咲く』～小国町老人スポーツ大会～

11月9日(日)に小国町老人スポーツ大会が行われ、本校からボランティアとして5名の生徒が参加しました。当日は、準備運動やフォークダンスと一緒に楽しみ、競技の補助を担当しました。昨年度、「地域の高齢者との交流が少ないので増やしたい」との生徒会の思いから参加させていただきましたが、中学生にとっても交流を深めるいい機会となりました。今後も、地域のためにできること、地域の皆様との交流を深めていきます。



『人権の花は咲く』小国町人権フェスティバル

11月22日(土)に第31回小国町人権フェスティバルが開催されました。本校では例年8年生が参加をしていますが、今年度は、「西光万吉と水平社宣言を学んで」と題して、人権学習と修学旅行を通して学んだことを発表しました。「いじめなど身近な差別」について考えたこと、「人の世に熱あれ 人間に光あれ」という水平社宣言に込められた差別や不合理をなくし、平等な世の中を実現するために尽力した西光万吉の生き方を通して学んだ



12月の主な行事

- 2日(火) 塾学力・学習状況調査(7・8年)
- 8日(月) 薬物乱用防止教室③
- 9日(火) 標準学力調査(7・8年) 社理
- 11日(木) 新生徒会役員任命式
- 12日(金) 校内持久走大会⑤・学年懇談会
8年スピーキングテスト
- 15日(月) PTA教育講演会
- 16日(火) 校内持久走大会(予備日)
- 19日(金) 4時間授業(給食あり)
- 23日(火) 専門委員会
- 24日(水) 大掃除、表彰、全校集会
新委員長任命式
- 25日(木) ~R8.1/7(水) 冬季休業日
- R8.1/8(木) 学年集会、実力テスト(～9日)

ことを一人一人が堂々と発表しました。最後に、合唱コンクールの課題曲「花は咲く」を歌いました。

人権学習やフェスティバルを通して、自分自身の差別心に向き合い、差別や不合理のない社会や学級を創っていきたいという思いを感じました。

小国中生の活躍 ★栄光の軌跡 おめでとう！★

- ◇阿蘇郡中学生新人バレーボール大会(11月1日)
女子バレーボール部 2位
(小国・南小国合同)
- ◇日田水郷カップ(11月9日)
女子バレーボール部 3位
- ◇熊本県中学生新人バドミントン大会(11月8~9日)
男子団体 優勝
男子シングルス 3位
男子ダブルス 3位

